

# まつやま自主防災組織 訓練の手引き

松山市 防災危機管理部 市民防災安全課  
令和6年10月改訂  
(令和2年6月作成)

# はじめに

平成30年7月豪雨は、全国的に大きな被害をもたらした平成最悪の水害となりました。松山市でも土砂災害や浸水害が発生し、住家や道路、農地などに多くの被害がありました。

そうした中で、自主防災組織のみなさんによる避難誘導や避難所運営などにより、被害を最小限におさえることができた事例もありました。

これらは、自主防災組織として日頃から地域で防災訓練や研修会を行い、ほかの組織や団体と顔の見える関係づくりを行ってきた結果だと思えます。

そこで、松山市内の自主防災組織で行われている主な訓練や研修のメニューを中心に、本事例集としてまとめました。

近年の異常気象による大規模災害の多発に加え、南海トラフ巨大地震の発生も間近に危惧されています。この事例集を参考に、ぜひ地域の実情に合わせた自主防災組織の活動を行っていただければ幸いです。

## こんな方におすすめ

- ・ 訓練や研修をしてみたいけど、どうやって実施するかわからない
- ・ 地域での活動はしているけど、マンネリ化が気になる
- ・ ほかの地区でどんな活動をしているか知りたい など



## 目 次

1. 自主防災組織の役割	1
2. 活動の実施手順	2
3. 防災訓練・研修会のメニュー	4
4. ほかの組織や団体と協力しましょう	3 2
5. あれば安心！備蓄・資機材リスト	3 3
6. 資機材・備品など貸出品リスト	3 4
7. 困ったときの相談先	3 7

## 1. 自主防災組織の役割

自主防災組織とは、地域に住む住人が平常時からお互いに協力し合い、「自分たちのまちは自分たちで守る」ということを目的に結成される防災組織のことをいいます。その活動は、「これをしなければならない」という決まったものではありません。

ここでは、自主防災組織に期待される役割について記載します。地域の実情に合わせて、必要な活動をみなさんで考えてみてください。

### 【自主防災組織の役割】

平常時	災害時
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 防災知識の普及、啓発</li><li>・ 防災訓練の実施</li><li>・ 防災資機材や備蓄の管理、点検</li><li>・ 地域内の危険箇所の把握、安全点検</li><li>・ 避難行動要支援者への配慮</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 情報の収集、伝達</li><li>・ 救助、救出、救護</li><li>・ 初期消火</li><li>・ 避難誘導</li><li>・ 避難所の運営、管理</li><li>・ 給水、給食</li></ul>

## 2. 活動の実施手順

訓練や研修会の実施には、事前準備が必要です。ここでは具体的な手順とスケジュールを示しますので、参考にしてください。

### (1) 目的や目標を決める

訓練や研修の目的を決めましょう。自分の地域が抱える防災の課題を洗い出し、そこから目的や目標を決めるとより効果的です。

### (2) 実施内容や対象者を決める

本書の「3. 防災訓練・研修会のメニュー」に、目的にあわせたメニューを掲載しています。いくつかを組み合わせる訓練や研修会をしてみましょう。

### (3) 実施時期や会場を決める

実施の半年前～3カ月前頃から計画している組織が多いです。

会場は、避難所に指定されている公民館や小中学校などが選ばれることが多いですが、実施する訓練の内容や、参加者の人数も考慮して選びましょう。

### (4) 関係者を集める

訓練や研修会には、様々な組織や団体と顔の見える関係づくりを行う良い機会です。本書の「4. ほかの組織や団体と協力しましょう」も参考にしてください。

### (5) 費用や必要な物を考える

訓練や研修の実施にはお金や物品が必要な場合もあります。何がどのくらい必要で、どこから調達するか考えましょう。

### (6) 参加者を集める

チラシを作って回覧板で案内したり、ポスターをつくって地区内に掲示するなど、様々な工夫をして参加者を集めましょう。

### (7) 役割分担をする

研修会や訓練では、司会や受付、撮影係のほか、訓練ごとに指導者や補助員などが必要になります。みんなで必要な役割を話し合い、役割分担をしましょう。

### (8) 開催する⇒振り返りをする

訓練が終わったら、良かった点や反省点をみんなで振り返りましょう。

目的や目標が達成できたかどうかを確認し、次回の訓練につなげましょう。

## ■訓練スケジュールの例

6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回自主防災組織会議（公民館） 自主防災組織のメンバーで集まって、防災訓練の目的を話し合いました。合わせて、防災訓練の実施計画案（実施内容、対象者、実施時期、会場、協力依頼先）も作成しました。</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第1回地区会議（公民館） 出席者：自主防災組織、消防団、女性防火クラブ、小中学校の先生 作成した実施計画案を基に話し合いをしました。</li> <li>●小・中学校との日程調整 訓練開催日を登校日にし、地域の小学生、中学生にも参加してもらうため、開催日について学校の先生と協議しました。</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●第2回地区会議（公民館） 出席者：自主防災組織、消防団、女性防火クラブ、小中学校の先生 経費や必要な物品を確認しました。</li> <li>●消防署への相談 訓練に必要な資機材や講師の派遣について、最寄りの消防署に相談に行きました。</li> <li>●関係者への参加依頼 地震体験車の予約や企業へのブース出展などを依頼に行きました。</li> <li>●第3回地区会議（公民館） 出席者：自主防災組織、消防団、女性防火クラブ、小中学校の先生 役割分担や準備や当日の詳細なスケジュールを話し合いました。</li> <li>●松山市への補助金申請</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●案内ちらしの作成・配布</li> <li>●必要な物品や資機材の購入</li> <li>●第4回地区会議（公民館） 当日の詳細なスケジュールについて確認しました。</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●訓練当日</li> <li>●第5回地区会議（公民館） 出席者：自主防災組織、消防団、女性防火クラブ、小中学校の先生 防災訓練の振り返りをしました。反省点を洗い出し、次回の改善につなげます。</li> </ul>

### 3. 防災訓練・研修会のメニュー

#### (1) 防災グッズや資機材の展示

	<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">概 要</h4> <p>防災グッズや資機材を展示し、何に使うものか、なぜ必要なのかを説明します。実際に組み立ててもらったり、使ってもらいと、より理解も深まります。</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">目 的</h4>	<p>防災に必要なグッズを紹介し、家庭での備えを促進する。</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">対 象</h4>	<p>住民のみなさん</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">準備物</h4>	<p>防災グッズや資機材</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">相談先</h4>	<p>市民防災安全課</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">ひとこと</h4>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災グッズはホームセンターなどで購入できます。</li> <li>・ 各家庭の非常持ち出し袋を展示するのもひと工夫です。</li> </ul>

#### (2) 消火器を使った初期消火訓練

	<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">概 要</h4> <p>地震後に火災が発生すると、消防機能が麻痺しているため、被害が拡大する恐れがあります。各家庭で初期消火できるように、消火器の使い方を習得しましょう。</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">目 的</h4>	<p>消火器の使い方を習得する。</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">対 象</h4>	<p>住民のみなさん</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">準備物</h4>	<p>水消火器、コーンなど（放水先として）</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">相談先</h4>	<p>最寄りの消防署</p>
<h4 style="background-color: #f4b084; padding: 5px;">ひとこと</h4>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本物の消火器で訓練することもひと工夫です。</li> <li>・ 火を使う際は、職員の指示に従って安全に気を付けて行いましょう。</li> </ul>

### (3) 応急救命訓練

	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="746 203 1449 271">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="746 271 1449 622"></td> <td data-bbox="746 271 1449 622"> <p>人形を使って、胸骨圧迫の方法や AED の使い方などを習得します。自然災害だけでなく、日常の中での事故やけが、急病のときにも役立ちます。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	概 要			<p>人形を使って、胸骨圧迫の方法や AED の使い方などを習得します。自然災害だけでなく、日常の中での事故やけが、急病のときにも役立ちます。</p>
概 要					
	<p>人形を使って、胸骨圧迫の方法や AED の使い方などを習得します。自然災害だけでなく、日常の中での事故やけが、急病のときにも役立ちます。</p>				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 622 405 701">目 的</td> <td data-bbox="405 622 1449 701">救命救急の方法を学ぶ。</td> </tr> </table>	目 的	救命救急の方法を学ぶ。			
目 的	救命救急の方法を学ぶ。				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 701 405 779">対 象</td> <td data-bbox="405 701 1449 779">住民のみなさん</td> </tr> </table>	対 象	住民のみなさん			
対 象	住民のみなさん				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 779 405 857">準備物</td> <td data-bbox="405 779 1449 857">訓練用人形、AED</td> </tr> </table>	準備物	訓練用人形、AED			
準備物	訓練用人形、AED				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 857 405 936">相談先</td> <td data-bbox="405 857 1449 936">最寄りの消防署</td> </tr> </table>	相談先	最寄りの消防署			
相談先	最寄りの消防署				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 936 405 1066">ひとこと</td> <td data-bbox="405 936 1449 1066"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練用人形や AED の貸出は、最寄りの消防署にご相談ください。</li> </ul> </td> </tr> </table>	ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練用人形や AED の貸出は、最寄りの消防署にご相談ください。</li> </ul>			
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練用人形や AED の貸出は、最寄りの消防署にご相談ください。</li> </ul>				

### (4) 応急救護訓練

	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="715 1176 1449 1243">概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="715 1243 1449 1594"></td> <td data-bbox="715 1243 1449 1594"> <p>三角巾や身近なものを使った止血、家庭にあるものでの応急担架の作り方などを学びます。災害時には救急車がすぐには来ない可能性があるため、自分たちで応急手当ができるようにそなえておきましょう。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	概 要			<p>三角巾や身近なものを使った止血、家庭にあるものでの応急担架の作り方などを学びます。災害時には救急車がすぐには来ない可能性があるため、自分たちで応急手当ができるようにそなえておきましょう。</p>
概 要					
	<p>三角巾や身近なものを使った止血、家庭にあるものでの応急担架の作り方などを学びます。災害時には救急車がすぐには来ない可能性があるため、自分たちで応急手当ができるようにそなえておきましょう。</p>				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1594 373 1673">目 的</td> <td data-bbox="373 1594 1449 1673">応急手当の方法を学ぶ。</td> </tr> </table>	目 的	応急手当の方法を学ぶ。			
目 的	応急手当の方法を学ぶ。				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1673 373 1751">対 象</td> <td data-bbox="373 1673 1449 1751">住民のみなさん</td> </tr> </table>	対 象	住民のみなさん			
対 象	住民のみなさん				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1751 373 1830">準備物</td> <td data-bbox="373 1751 1449 1830">救急セットなど</td> </tr> </table>	準備物	救急セットなど			
準備物	救急セットなど				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1830 373 1908">相談先</td> <td data-bbox="373 1830 1449 1908">最寄りの消防署</td> </tr> </table>	相談先	最寄りの消防署			
相談先	最寄りの消防署				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1908 373 2051">ひとこと</td> <td data-bbox="373 1908 1449 2051"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹竿と毛布で応急担架を作ったり、サランラップとタオルで応急止血をするなど、身近にあるものを使った応急手当の方法も学びましょう。</li> </ul> </td> </tr> </table>	ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹竿と毛布で応急担架を作ったり、サランラップとタオルで応急止血をするなど、身近にあるものを使った応急手当の方法も学びましょう。</li> </ul>			
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹竿と毛布で応急担架を作ったり、サランラップとタオルで応急止血をするなど、身近にあるものを使った応急手当の方法も学びましょう。</li> </ul>				

(5) 火災の煙体験

	<p>概 要</p>
<p>火災が発生すると、パニックになり落ち着いて避難できないことがあります。煙体験を通して、火災が起こると室内はどうなるか、どのように避難行動をとればよいか学びましょう。</p>	
<p>目 的</p>	<p>火災時の避難方法を習得する。</p>
<p>対 象</p>	<p>住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>煙体験器材</p>
<p>相談先</p>	<p>最寄りの消防署</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・煙体験器材の貸出は、最寄りの消防署にご相談ください。</p>

(6) 起震車での地震体験

	<p>概 要</p>
<p>南海トラフ巨大地震では、松山市でも最大震度7が想定されています。 地震体験車では震度7の揺れも体験できます。また、ほかの人が体験している様子を見て、地震がおこるとどうなるか知ることができます。</p>	
<p>目 的</p>	<p>地震の揺れを体験することで、揺れを理解し、防災意識を高める。</p>
<p>対 象</p>	<p>住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>地震体験車</p>
<p>相談先</p>	<p>最寄りの消防署</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・地震体験車の貸出は、最寄りの消防署にご相談ください。</p>

### (7) 応急給水訓練

	概 要
	<p>災害時の断水に備え、市内の小中学校に設置されている応急給水栓の取り扱い方法を学び、実際に給水を体験してみましょう。</p> <p>応急給水栓の設置がない学校では、給水車による給水訓練も実施できます。</p>
目的	災害時の水について考え、応急給水栓の取り扱い方法を学ぶ。
対象	自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん
準備物	なし
相談先	松山市公営企業局企画総務課 (TEL: 089-998-9802)
ひとこと	・訓練の2ヶ月前をめぐりに、「応急給水訓練申込書」を松山市公営企業局企画総務課へ送付してください。

### (8) 土のうづくり訓練

	概 要
	<p>土のうは、雨で家が浸水するのを防いだり、地域の危険箇所にあらかじめ設置して被害を抑えたりするのに有効です。</p> <p>雨が多くなる時期の前に訓練をして、いざという時に使えるように準備しましょう。</p>
目的	土のうのつくり方、積み方を習得し、大雨災害に備える。
対象	住民のみなさん
準備物	真砂土、土のう袋、スコップ、軍手
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課
ひとこと	・土のう袋や真砂土はホームセンターなどで購入できます。

(9) 避難訓練

		概 要
		<p>各家庭から避難場所に避難する訓練です。避難先を確認することはもちろん、家から避難所までの道に危険な場所はないか確認してみることも重要です。</p>
目的	避難先と安全な避難経路を確認する。	
対象	住民のみなさん	
準備物	なし	
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課	
ひとこと	・ 訓練会場を地域の避難所にすると、避難訓練を取り入れやすいです。	

(10) 避難所開設訓練

		概 要
		<p>避難所の開設は基本的に施設管理者が行いますが、施設管理者が間に合わない場合や、地域独自で避難所を開設する場合を想定し、自主防災組織で避難所を開設する手順を体験します。</p>
目的	避難所開設手順を確認する。	
対象	自主防災組織の役員のみなさん	
準備物	施設の鍵、松山市避難所運営管理マニュアルのチェックシート	
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課	
ひとこと	・ 開設に備えて、避難所になっている公民館や小学校の鍵の管理について、日頃から施設管理者と協議しておくくとスムーズに開錠できます。	

(1 1) 避難所受付訓練

	<p style="text-align: center;">概 要</p> <p>避難所で避難者を受け入れる際には名簿の作成が重要です。実際の名簿を使用して受付をしてみましょう。受付後は地区ごとにスペースをわけて座ってもらうなど、避難者の誘導にも工夫をしましょう。</p>
<p>目 的</p>	<p>避難所を開設したときの避難者の受付方法を習得する。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の避難所班のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>筆記用具、松山市避難所運営管理マニュアルの避難者名簿</p>
<p>相談先</p>	<p>最寄りの消防署または市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・あらかじめ災害時の避難所のレイアウトについて地域で決めておく と、効果的な訓練になります。</p>

(1 2) 避難所資機材組立訓練

	<p style="text-align: center;">概 要</p> <p>避難所で過ごすために、松山市や地域でさまざまな資機材（簡易トイレ、段ボールベッド、発電機、照明機器など）を備えていますが、それらを実際に組み立て、使用方法を確認します。</p>
<p>目 的</p>	<p>避難所用資機材の組立方法や使用方法を習得する。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の避難所班のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>避難所用資機材（市や地域でそなえているものを活用しましょう）</p>
<p>相談先</p>	<p>最寄りの消防署または市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・段ボールベッドなどの貸出は最寄りの消防署または市民防災安全課にご相談ください。</p>

(13) 非常用トイレの実験

	<p>概 要</p> <p>断水等でトイレが使用できない場合に使う「非常用トイレ」の使い方を、実際に簡易トイレ、水、凝固剤を利用して学びます。</p>
<p>目 的</p>	<p>非常用トイレの使い方を学び、トイレの備えの大切さを理解する。</p>
<p>対 象</p>	<p>住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>簡易トイレ（便座）、非常用トイレ（袋、凝固剤）、水</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとつこと</p>	<p>・非常用トイレは何セット備蓄しておけばいいのか（1人1日5回×7日分×家族の人数）や、過去の災害でどんなことが起きたのかも合わせて説明するとより効果的です。</p>

(14) 避難者対応訓練

	<p>概 要</p> <p>避難所運営者役と避難者役に分かれて行います。避難者役は、高齢者、妊婦さんなどの要配慮者や、おなかがすいた、トイレに行きたいなどの設定をして避難所へ訪れます。運営者は、それぞれの避難者に適切に対応し、避難所運営を体験してみましよう。</p>
<p>目 的</p>	<p>実際に近い避難所運営を体験してみる。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の避難所班のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>避難所運営者と避難者の役割分担、避難者役の条件設定</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとつこと</p>	<p>・条件設定をする際は HUG のカードも参考にしてみましよう。HUG のカードは市民防災安全課で貸し出しています。</p>

(15) 炊出し訓練 (非常食なし)

	<p style="text-align: center;">概 要</p> <p>災害時にあたたかい食事は大切です。炊出し訓練では、地域で備えている調理器具の使用方法や、必要な人数、材料の量を確認します。防災訓練の最後に参加者みんなで試食してみましよう。</p>
<p>目 的</p>	<p>調理器具の使用方法や、必要な人数、材料の量を確認する。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の給食・給水班のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>食材、調理器具</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(17) のパック調理を取り入れるのもひと工夫です。</li> <li>・女性が担当することが多いですが、男性だけで実施してみるのも◎</li> </ul>

(16) 炊出し訓練 (非常食あり)

	<p style="text-align: center;">概 要</p> <p>非常食とはどんなものか、訓練で実際に作ったり食べたりして体験してみましよう。また、炊出しのかわりにレトルト食品（レトルトカレーとパックごはんなど）を使って給食訓練をおこなうのもひとつの方法です。</p>
<p>目 的</p>	<p>非常食のつくり方を習得し、味を知っておく。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の給食・給水班のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>非常食、ガスコンロなど</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(17) のパック調理を取り入れるのもひと工夫です。</li> <li>・女性が担当することが多いですが、男性だけで実施してみるのも◎</li> </ul>

(17) パック調理

概要	
	<p>ビニール袋を使って湯煎することでお米を炊いたり、蒸しパンを作ったり、しぐれを作ったりできます。湯煎用の水は飲料水でなくても大丈夫なので、災害時に節水しながら温かい食事を用意することができます。</p>
目的	災害時に役立つ調理方法を学ぶ。
対象	住民のみなさん
準備物	湯煎できるビニール袋、材料（米、ホットケーキミックスなど）
相談先	市民防災安全課
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料を工夫すると、アレンジメニューも作れます。</li> <li>・火を使うので、安全管理に気を付けましょう。</li> </ul>

(18) 防災講話

概要	
	<p>防災について、様々なテーマの話をきいて日頃のそなえについて学びましょう。 DVD を上映する方法もあります。 地域や参加者の特性にあわせたテーマを選ぶと効果的です。</p>
目的	防災、減災のための日頃のそなえについて学ぶ。
対象	住民のみなさん
準備物	講師、DVD など
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師派遣や DVD の貸出は、最寄りの消防署または市民防災安全課までご相談ください。</li> </ul>

(19) NTT 災害用伝言ダイヤル啓発

		概 要	
		<p>NTT 災害用伝言ダイヤルは災害時の声の伝言板です。電話やメールが繋がりにくくなる災害時、安否確認の手段として注目されています。訓練では住民のみなさんに使い方を覚えてもらいましょう。</p>	
目 的	NTT 災害伝言ダイヤルの使い方を知る。		
対 象	住民のみなさん		
準備物	災害伝言ダイヤル啓発資料など		
相談先	市民防災安全課		
ひとつこと	・毎月1日と15日には体験利用をすることもできます。		

(20) 車いすの使い方講座

		概 要	
		<p>車いすの使い方を、実際に体験しながら学びます。車いすの方を支援する際に気を付けるべきポイントや介助のコツも学びましょう。</p>	
目 的	車いすの使い方を学び、配慮の必要な方の支援方法を理解する。		
対 象	住民のみなさん		
準備物	車いす		
相談先	市民防災安全課		
ひとつこと	・講師派遣は市民防災安全課までご相談ください。		

(21) 車中泊の体験講座

	<p>概 要</p>
<p>避難所には不特定多数の人が避難してくるため、感染症やプライバシー対策などの様々な課題があります。その解決策のひとつとして、車を使った避難が注目されています。車中泊のポイントや注意事項を学び、実際に車を使って避難を体験してみましょう。</p>	
<p>目 的</p>	<p>車を使った避難の方法を学び、自分に合った備えを進める。</p>
<p>対 象</p>	<p>住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>車中泊可能な車ほか</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師派遣は市民防災安全課までご相談ください。</li> </ul>

(22) HUG (避難所運営ゲーム)

	<p>概 要</p>
<p>HUG (避難所運営ゲーム) は、静岡県が開発した避難所の運営を体験できるカードゲームです。プレイヤーが避難所の運営者となり、カードをめくって出てくる様々な課題の解決方法を考えます。</p>	
<p>目 的</p>	<p>避難者への対応や物資の受入れなど、避難所の運営方法を学ぶ。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>HUG セット</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HUG セットの貸出は市民防災安全課へご相談ください。</li> <li>・実際の避難所の図面を使うと、災害時のレイアウトを検討できます。</li> </ul>

### (23) 避難所開設ゲーム

	<h4>概 要</h4> <p>避難所の開設に必要な作業を、「手順書」を確認しながら進めていくゲームです。数人のグループに分かれて、机上で行います。地震時の避難所開設に必要な知識やポイントを学べます。</p>
<p>目 的</p>	<p>避難所開設の手順を学ぶ。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>手順書ほか</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・避難所開設ゲームの実施には様々な準備が必要です。実施をお考えの方は、市民防災安全課までご相談ください。</p>

### (24) リアル HUG (リアル避難所運営ゲーム)

	<h4>概 要</h4> <p>HUG (避難所運営ゲーム) を参考に作成したシナリオに合わせて、避難所運営を参加者全員で実際 (リアル) に行います。災害発生直後の混乱状況を体験し、その中でどう動くべきか考えます。</p>
<p>目 的</p>	<p>初動期の避難所運営の対応を学ぶ。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>シナリオほか</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・リアルHUGの実施には様々な準備が必要です。実施をお考えの方は、市民防災安全課までご相談ください。</p>

(25) クロスロード

概要	
	<p>クロスロードは、阪神淡路大震災をきっかけに神戸市が開発したカードゲームです。このゲームでは、災害時におこる難しい判断を体験することができます。このゲームを通じて、いろいろな考え方があることを知りましょう。</p>
目的	災害時に起こる問題を知り、様々な考え方があることを理解する。
対象	自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん
準備物	クロスロードセット
相談先	市民防災安全課
ひとこと	・クロスロードセットの貸出は市民防災安全課へご相談ください。

(26) DIG (災害図上訓練)

概要	
	<p>静岡県が開発したゲームで、参加者が大きな地図を囲み、危険な箇所や安全な場所、避難ルートなどを書き込みながら、みんなで意見を出し合います。</p> <p>目に見える形で地域の課題を知り、今後の対策を考えることができます。</p>
目的	DIGを通して地域で必要な備えや行動を話し合う。
対象	自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん
準備物	地図、透明シート、カラー油性マジック、シールなど
相談先	市民防災安全課
ひとこと	・危険箇所や役立つ場所をチェックするまち歩きをあわせて行くと、より効果的です。

(27) 防災情報の見方・取り方を学ぶ

	<p style="text-align: center;">概 要</p> <p>風水害に関する様々な情報が、気象庁や自治体から発信されています。 それらを正しく理解し活用することで、風水害での逃げ遅れゼロを目指します。</p>
<p>目 的</p>	<p>様々な防災情報の意味を理解し、適切に取得・活用する。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>なし</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・(56)「松山市マイ・タイムライン防災アプリ」の使い方を学ぶも合わせて実施すると効果的です。</p>

(28) マイ・タイムラインづくり

	<p style="text-align: center;">概 要</p> <p>マイ・タイムラインは、災害時の自分や家族の行動を時系列で記したもので、逃げ遅れ0（ゼロ）への効果が期待されています。 自宅の災害リスクも確認できるので、はじめて防災を考える人にもおすすめです。</p>
<p>目 的</p>	<p>災害時の避難行動をあらかじめ確認し、早めの避難につなげる。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>各種ハザードマップ、マイ・タイムラインシート</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・マイ・タイムラインシートは松山市 HP からダウンロードできます。</p>

(29) 地域のタイムラインづくり

		概 要
		<p>マイ・タイムラインと同様に、風水害時の自主防災組織の行動計画を考えます。</p> <p>災害時に必要な役割を洗い出し、それぞれがどんな役割でどのように動くのか、みんなで話し合うきっかけにしてください。</p>
目的	風水害時の自主防災組織の行動計画をつくる。	
対象	自主防災組織の役員のみなさん	
準備物	各種ハザードマップ、地域のタイムラインシート	
相談先	市民防災安全課	
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のタイムラインシートは松山市 HP からダウンロードできます。</li> </ul>	

(30) サバイバルクッキング

		概 要
		<p>災害時は、どんな食材が手に入るかわかりません。そこで、あらかじめ食材やメニューを決めずに、みんなで持ち寄った食材で炊出し訓練を行います。</p> <p>どんな料理ができるか、みんなで楽しみながらできる訓練です。</p>
目的	災害時の炊き出しをより実践的に行う。	
対象	自主防災組織の役員のみなさん、住民のみなさん	
準備物	食材（何を持ち込むかは事前に話し合わない）	
相談先	市民防災安全課	
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火を使用する際は安全に十分注意してください。</li> </ul>	

### (3 1) 地区防災計画の見直し

	<p>概 要</p> <p>地区防災計画は、地域の実情に合わせて見直し ていく必要があります。 見直しには、地域のみなさんの参加はもちろ ん、専門知識を持つアドバイザーやサポーター が加わると、よりよい協議ができます。</p>
<p>目 的</p>	<p>計画を見直し、実災害時に活動できる体制を整える。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の役員のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>地区防災計画、アドバイザーやサポーターの依頼</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・(29) 地域のタイムラインづくりも合わせて行い、自主防災組織の役 割分担や活動内容を決めておくと、より効果的です。</p>

### (3 2) 災害時や防災に関する覚書や協定の締結

	<p>概 要</p> <p>災害時の避難場所や物資の確保などを目的に、 自主防災組織が自発的に地域の企業や福祉施設 などと応援協力の覚書を締結している事例があ ります。覚書や協定を交わすことで顔の見える 関係づくりができ、いざというときスムーズに 協力できます。</p>
<p>目 的</p>	<p>災害時の協力体制を整える。</p>
<p>対 象</p>	<p>自主防災組織の役員のみなさん</p>
<p>準備物</p>	<p>覚書や協定書</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・協定書などのサンプルは市民防災安全課へご相談ください。</p>

### (33) 被災状況把握訓練

	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="762 210 1444 271">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="762 271 1444 616"></td> <td data-bbox="762 271 1444 616"> <p>災害後に地区内のどこでどんな被害がおこっているか把握する訓練です。だれが、どのタイミングで、どのように地域の被害を調べ、どうまとめるのかといったことを話し合い、実際に地区内の見回りをしてみましょう。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	概要			<p>災害後に地区内のどこでどんな被害がおこっているか把握する訓練です。だれが、どのタイミングで、どのように地域の被害を調べ、どうまとめるのかといったことを話し合い、実際に地区内の見回りをしてみましょう。</p>
概要					
	<p>災害後に地区内のどこでどんな被害がおこっているか把握する訓練です。だれが、どのタイミングで、どのように地域の被害を調べ、どうまとめるのかといったことを話し合い、実際に地区内の見回りをしてみましょう。</p>				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 622 419 701">目的</td> <td data-bbox="419 622 1449 701">地区の被害状況を把握するための体制や方法を確認する。</td> </tr> </table>	目的	地区の被害状況を把握するための体制や方法を確認する。			
目的	地区の被害状況を把握するための体制や方法を確認する。				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 701 419 779">対象</td> <td data-bbox="419 701 1449 779">自主防災組織役員のみなさん</td> </tr> </table>	対象	自主防災組織役員のみなさん			
対象	自主防災組織役員のみなさん				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 779 419 857">準備物</td> <td data-bbox="419 779 1449 857">地区の地図など</td> </tr> </table>	準備物	地区の地図など			
準備物	地区の地図など				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 857 419 936">相談先</td> <td data-bbox="419 857 1449 936">市民防災安全課</td> </tr> </table>	相談先	市民防災安全課			
相談先	市民防災安全課				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 936 419 1077">ひとこと</td> <td data-bbox="419 936 1449 1077"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に地区内の危険箇所を調べておくと、災害時の見回りもスムーズに行えます。</li> </ul> </td> </tr> </table>	ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に地区内の危険箇所を調べておくと、災害時の見回りもスムーズに行えます。</li> </ul>			
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に地区内の危険箇所を調べておくと、災害時の見回りもスムーズに行えます。</li> </ul>				

### (34) 情報収集・伝達訓練

	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="751 1196 1444 1256">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="751 1256 1444 1608"></td> <td data-bbox="751 1256 1444 1608"> <p>災害時に被害状況や避難者情報などをだれが、どのように収集し、どこに集約するか、あらかじめ決めておきましょう。地域でトランシーバーなどを備えている場合は、取り扱い方法も確認しておきましょう。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	概要			<p>災害時に被害状況や避難者情報などをだれが、どのように収集し、どこに集約するか、あらかじめ決めておきましょう。地域でトランシーバーなどを備えている場合は、取り扱い方法も確認しておきましょう。</p>
概要					
	<p>災害時に被害状況や避難者情報などをだれが、どのように収集し、どこに集約するか、あらかじめ決めておきましょう。地域でトランシーバーなどを備えている場合は、取り扱い方法も確認しておきましょう。</p>				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1615 405 1693">目的</td> <td data-bbox="405 1615 1449 1693">災害時の情報収集・伝達について、手順や方法を確認する。</td> </tr> </table>	目的	災害時の情報収集・伝達について、手順や方法を確認する。			
目的	災害時の情報収集・伝達について、手順や方法を確認する。				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1693 405 1771">対象</td> <td data-bbox="405 1693 1449 1771">自主防災組織の役員のみなさん</td> </tr> </table>	対象	自主防災組織の役員のみなさん			
対象	自主防災組織の役員のみなさん				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1771 405 1850">準備物</td> <td data-bbox="405 1771 1449 1850">トランシーバー、スマートフォンなど</td> </tr> </table>	準備物	トランシーバー、スマートフォンなど			
準備物	トランシーバー、スマートフォンなど				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1850 405 1928">相談先</td> <td data-bbox="405 1850 1449 1928">最寄りの消防署または市民防災安全課</td> </tr> </table>	相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課			
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="145 1928 405 2049">ひとこと</td> <td data-bbox="405 1928 1449 2049"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(29) 地域のタイムラインづくりもあわせて行い、自主防災組織での役割分担を決めておくと、より効果的です。</li> </ul> </td> </tr> </table>	ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(29) 地域のタイムラインづくりもあわせて行い、自主防災組織での役割分担を決めておくと、より効果的です。</li> </ul>			
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(29) 地域のタイムラインづくりもあわせて行い、自主防災組織での役割分担を決めておくと、より効果的です。</li> </ul>				

(35) 避難行動要支援者の支援計画作成

概 要	
	<p>松山市から提供する「避難行動要支援者名簿」などを参考に、地区内の避難行動要支援者の方々をだれが、どのように手助けするか考えます。</p>
目 的	避難行動要支援者の避難について計画をたてる。
対 象	自主防災組織の役員のみなさん
準備物	避難行動要支援者名簿
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画作成には、要支援者の名簿やマップ作りも効果的です。</li> <li>・ 民生・児童委員さんなど、ほかの団体の協力があると◎</li> </ul>

(36) 要支援者避難訓練

概 要	
	<p>地域で作成した避難行動要支援者の名簿やマップ、支援計画をもとに、実際に要支援者のみなさんのお家へ避難の呼びかけをしたり、避難の支援をしたり、避難先まで安全に移動できるかどうか確認する訓練です。</p>
目 的	実災害時にスムーズに避難の支援ができるか確認する。
対 象	自主防災組織の役員のみなさん
準備物	地域で作成した避難行動要支援者の名簿やマップ、支援計画など
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民生・児童委員さんなど、ほかの団体の協力があると◎</li> </ul>

(37) 資機材点検・取扱訓練

概 要	
 <p>地域で備えている防災資機材を点検し、安全に使えるかどうか確認します。 また年に1度は管理台帳と照合し、きちんと数がそろっているか確認することも大切です。</p>	
目 的	地域の防災資機材の数量、使用方法を確認する。
対 象	自主防災組織の役員のみなさん
準備物	地域の防災資機材
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課
ひとこと	・祭りなど地域行事の日を実施すると、住民のみなさんにも広く使い方を知ってもらうことができます。

(38) マンホールトイレ設置訓練

概 要	
 <p>公共下水道に接続されている市立小中学校に、マンホールトイレの整備を進めています。いざという時に迅速にトイレ機能を確保することを目的に、その組立て方や使い方の訓練を実施します。</p>	
目 的	マンホールトイレの役割、組立方法や使用方法を習得する。
対 象	自主防災組織の役員のみなさん
準備物	なし
相談先	松山市公営企業局企画総務課 (TEL: 089-998-9887)
ひとこと	・マンホールトイレが設置されている学校は <a href="#">松山市 HP</a> で確認できます。

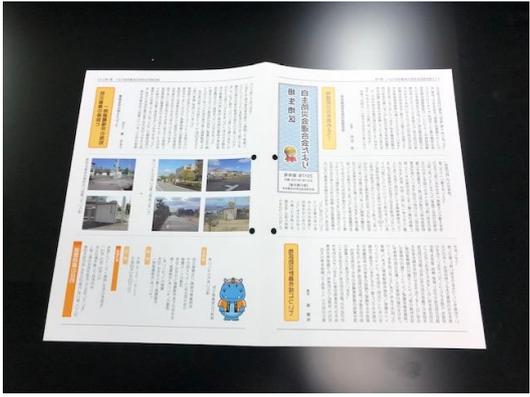
### (39) 災害用特設公衆電話設置訓練

概要	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>平常時</b> 体育館の壁などに、モジュラージャックを設置しています。平常時は、電話機をつないでいない状態で、使用することはできません。</p>  <p style="text-align: center; font-size: small;">学校によって、モジュラージャックの形状は異なります。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p><b>災害時</b> モジュラージャックに電話機を取り付けると通話できます。運用を開始するときや終了するときは、下記番号までご連絡をお願いします。 松山市災害対策本部 987-7000 松山市総合政策部危機管理課 948-6794</p>  <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">優先電話</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">通話料無料</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 5px; font-size: x-small;">発信専用</div> </div> </div>	<p>市内の小中学校では、災害時公衆電話が設置できるようになっています。</p> <p>設置方法と使用方法を確認して、いざというときに通信手段が使えるように準備しておきましょう。</p>
目的	災害時公衆電話の設置および使用方法を確認する。
対象	自主防災組織の役員のみなさん
準備物	なし
相談先	市民防災安全課
ひとこと	学校と協力して訓練を行うと、実災害時に役立ちます。 ※災害用特設公衆電話は発信専用です。

### (40) 公衆無線 LAN 設置訓練

概要	
	<p>市内の小中学校や公民館では、災害時に公衆無線 LAN が設置できるようになっています。</p> <p>設置方法と使用方法を確認して、いざというときに通信環境が整えられるように準備しておきましょう。</p>
目的	災害時の公衆無線 LAN 設置および使用方法を確認する。
対象	自主防災組織の役員のみなさん
準備物	なし
相談先	市民防災安全課
ひとこと	・災害時の公衆無線 LAN は、愛媛県とソフトバンクモバイル株式会社の協定に基づき設置されています。

#### (4 1) 防災広報紙の発行

概要	
	<p>地域の災害リスクや最新の防災情報などをまとめた広報紙を発行します。</p> <p>発行には執筆やレイアウト、印刷など時間がかかるので、余裕のあるスケジュールを組みましよう。</p>
目的	防災情報を発信し、住民のみなさんに啓発する。
対象	自主防災組織の役員のみなさん
準備物	なし
相談先	市民防災安全課
ひとこと	・回覧板などといっしょに配布すると、多くの方が防災について考えるきっかけづくりができます。

#### (4 2) わがまち防災マップづくり

概要	
	<p>自分たちのまちの防災マップを作成します。まつやま防災マップをベースに、たとえば、医療機関や福祉施設、地域で設定している避難所などオリジナルの項目を掲載すると、より使いやすい防災マップになります。</p>
目的	地域密着の防災マップをつくり、避難しやすい環境をつくる。
対象	自主防災組織の役員のみなさん
準備物	なし
相談先	市民防災安全課
ひとこと	・わがまち防災マップを使った防災訓練をするなど、住民のみなさんに知ってもらう工夫も必要です。

#### (43) 夜間の災害対応訓練

概 要	
	<p>災害はいつ起こるかわかりません。夜に災害が起こって停電し、暗闇の中で活動する場合も考えられます。そこで、夜間に避難誘導をしたり、暗い避難所で発電機や照明を組み立てたりして、夜の災害に備えます。</p>
目 的	夜の災害に備え、暗所でも活動できるようにする。
対 象	自主防災組織役員のみなさん
準備物	懐中電灯、ヘッドライトなど
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課
ひとこと	・暗所での訓練は、安全に十分注意して行ってください。

#### (44) 家具転倒防止の啓発

概 要	
	<p>阪神淡路大震災では、死者の約8割が圧死でした。家具を固定することで、こうした被害を軽減することができます。住民のみなさんに家具固定の大切さを啓発し、ひとりで固定が難しい方はお手伝いするなどして、地域で取り組みを広めていきましょう。</p>
目 的	家具固定をすすめ、地域の安全性を高める。
対 象	自主防災組織のみなさん
準備物	家具固定グッズのサンプルなど
相談先	市民防災安全課
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家具固定のパフレットは市民防災安全課で提供します。</li> <li>・市民防災安全課から家具固定グッズのサンプル貸出もできます。</li> </ul>

(45) 防災グッズづくり

		概要	
		<p>子どもたちと一緒に、新聞スリッパや牛乳パックホイッスルなど、防災に役立つグッズをつくりまします。</p> <p>工作の要素をとり入れることで、楽しみながら防災について学ぶことができます。</p>	
目的	防災グッズづくりを通じて、子どもたちに防災に興味を持ってもらう		
対象	小学生		
準備物	新聞→新聞スリッパ、牛乳パック、マスキングテープ→ホイッスル ペットボトル→雨量計など		
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課		
ひとこと	・防災グッズの作り方はインターネットでも多く公開されています。		

(46) 防災クイズ

		概要	
		<p>防災に関する知識をクイズ形式で学びます。</p> <p>楽しみながら、防災に必要な知識を身に付けましよう。</p> <p>問題づくりも地域で行うと、より理解が深まります。</p>	
目的	クイズを通して防災に関する知識を学ぶ		
対象	小学生～大人		
準備物	クイズの問題		
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課		
ひとこと	・防災グッズなどの景品を用意すると、より楽しみながら参加できます。		

(47) 防災すごろく

概要	
	<p>すごろくのマスに、防災に関する内容を入れて楽しみながら防災を学びます。</p> <p>すごろくの盤面づくりにも地域で取り組むと、より理解が深まります。</p>
目的	防災に関する知識の習得
対象	小学生
準備物	なし
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課
ひとこと	・防災グッズなどの景品を用意すると、より楽しみながら参加できます。

(48) 防災まちあるき・マップ作り

概要	
	<p>まちあるきをして、地域にある危険な箇所や役立つ施設などを見つけ、それを地図に書き込んで防災マップをつくります。</p> <p>実際に歩くことで新たな気付きもあり、また地図にすることで地域のみなさんに見つけたことを伝えることもできます。</p>
目的	自分の住む地域を知り、自分の身は自分で。
対象	小学生～中学生
準備物	地図 (A0 サイズ)、カメラ、カラーペン、画用紙など
相談先	最寄りの消防署または市民防災安全課
ひとこと	・まちあるきは大人もいっしょに、安全に十分注意して行いましょう。

(49) 防災キャンプ

	<p>概 要</p> <p>みんなで炊出しをしたり、避難所に宿泊したり、防災ゲームをしたりと、実際の体験を通して防災に必要な技術や知識を習得します。みんなで体験するので、助け合うことや協力することも学ぶことができます。</p>
<p>目 的</p>	<p>実践的な活動を通して、自分だけでなく他者も助けられるようになる。</p>
<p>対 象</p>	<p>小学生～中学生</p>
<p>準備物</p>	<p>なし</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・大人もいっしょに、安全に十分注意して行いましょう。</p>

(50) ロープワーク

	<p>概 要</p> <p>災害時に役立つロープの結び方を学びます。ロープワークは、日常生活にも役立てることができる知識です。簡単な結び方から難易度の高いものまで様々なので、参加者のレベルに合わせて対応できます。</p>
<p>目 的</p>	<p>様々なロープの結び方について学ぶ。</p>
<p>対 象</p>	<p>小学生～中学生</p>
<p>準備物</p>	<p>なし</p>
<p>相談先</p>	<p>市民防災安全課</p>
<p>ひとこと</p>	<p>・屋内でも、屋外でも実施することができます。</p>

(5 1) 非常持ち出し袋カードゲーム

		概 要	
		<p>災害時の避難に備えて各家庭で用意しておく「非常持ち出し袋」。その中身を、カードゲームで考えることができます。水や食糧、着替えなどのイラストが描かれた大きさの違うカードリュックのシートに並べ、自分だけの中身を考えます。</p>	
目 的	自分に合った非常持ち出し袋の中身を考える。		
対 象	小学生～中学生		
準備物	なし		
相談先	市民防災安全課		
ひとこと	・ワークシートを使って実施する方法もあります。		

(5 2) 非常持ち出し袋を点検しよう

		概 要	
		<p>非常持ち出し袋の中身は定期的に点検が必要です。このワークショップでは、用意されたシナリオの中で起きる様々な問題に、参加者が持ち寄った非常持ち出し袋の中身で対応できるかどうかを確認します。</p>	
目 的	非常持ち出し袋の中身を点検し、自分に合った準備ができる。		
対 象	小学生～大人		
準備物	非常持ち出し袋、シナリオ		
相談先	市民防災安全課		
ひとこと	・実際に非常持ち出し袋を持ち寄ることが難しければ、(5 1) 非常持ち出し袋カードゲームと組み合わせて実施することも可能です。		

### (53) 家庭内備蓄を見直そう

概要	
	<p>避難所には不特定多数の人が避難してくるため、感染症やプライバシー対策を考慮して在宅避難を考える人も少なくありません。ワークシートを使って、家庭内備蓄を見直してみましょう。</p>
目的	家庭内備蓄を見直し、在宅避難ができるようにする。
対象	中学生～大人
準備物	ワークシート
相談先	市民防災安全課
ひとこと	・親子で実施すると、家族の防災について話し合うきっかけづくりになります。

### (54) 防災ポーチを作ろう

概要	
	<p>災害はいつ・どこで起きるかわかりません。外出先で災害にあったときのために、普段から防災ポーチを持ち歩くことが大切です。ワークシートを使って、自分に合った防災ポーチの中身を考えましょう。</p>
目的	防災ポーチの必要性を学び、自分に合った内容を考える。
対象	小学生～大人
準備物	ワークシート
相談先	市民防災安全課
ひとこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災ポーチの実物もあると、イメージしやすいです。</li> <li>・実際に防災ポーチを持ち寄って中身を発表し合うのも○。</li> </ul>

(55) 要配慮者のトリアージ

概 要	
	<p>避難所に訪れる要配慮者を、病院や福祉避難所に搬送すべきか、福祉避難室で受け入れるべきか、一般の避難室でよいかなど、トリアージのための知識を学びます。</p> <p>具体的な事例を使って、ワークショップで進めます。</p>
目 的	避難所での要配慮者への対応に必要な知識を学ぶ。
対 象	自主防災組織の皆さん
準備物	なし
相談先	市民防災安全課
ひとこと	・所要時間は約1時間です。

(56) 「松山市マイ・タイムライン防災アプリ」の使い方を学ぶ

概 要	
	<p>令和5年4月から「松山市マイ・タイムライン防災アプリ」の運用を開始しました。</p> <p>アプリでは簡単にマイ・タイムラインが作成できるほか、災害時に避難所情報や避難情報を受け取ることもできます。</p>
目 的	アプリの使い方を学び、平時も災害時も情報を取得できるようになる。
対 象	自主防災組織の皆さん
準備物	なし
相談先	市民防災安全課
ひとこと	・マイ・タイムラインを紙で作成する場合は(28)を参照ください。

#### 4. ほかの組織や団体と協力しましょう

災害時には自主防災組織だけでなく、様々な組織や団体と連携して活動することが大切です。ここでは、地域にある組織や団体の紹介とどのような点で協力をするとよいか例示します。普段から顔のみえる関係をつくっておきましょう。

##### ■他組織との連携・協力の例（○：平常時、●：災害時）

組織名	連携できること
消防団	○防災知識の普及啓発 ○防災訓練での指導や講師 ●情報収集や避難誘導 など
女性防火クラブ	○防災知識の普及啓発 ○防火や家具転倒防止など、家庭での備えの促進 ●避難所運営や炊出し など
民生委員・児童委員、社会福祉協議会	○避難行動要支援者の支援計画の作成 ●避難行動要支援者の避難の手助け ●避難所での生活支援・心身のケア ●災害ボランティアの受入れ など
学校、PTA	○避難所開設・運営など訓練の共同実施 ○生徒、児童ら若い世代の防災への参加 ●避難所の運営 など
企業、事業所	○防災知識の普及啓発、訓練への参加 ●避難場所や物資、資機材の協力 ●日中に災害が起こった時の活動支援 など
福祉施設	○避難行動要支援者の支援計画の作成 ●避難場所の協力 ●避難者の心身のケア など
医療機関	○応急救護などの訓練指導 ●傷病者の応急手当 ●避難所での健康維持 など
他地区の自主防災組織	○訓練の協同実施 ○取組みについて情報交換 ●避難所運営の協力 など
防災リーダークラブ	○防災知識の普及啓発、訓練への参加 ○若い世代への啓発、人材育成 ●避難所運営の協力 など

## 5. あれば安心！備蓄・資機材リスト

災害時には様々な備蓄や資機材が役立ちます。ここでは、地域で備えておきたい物資を目的別に掲載します。

松山市では自主防災組織向けの補助金の交付や活動資機材の貸出もしていますので、そうした制度を活用して、備蓄を進めていきましょう。

### ■地域での備蓄例

目的	資機材
情報収集・伝達	無線機、メガホン、携帯用ラジオ、ドローン、住宅地図 など
水防	防水シート（ブルーシート）、スコップ、ロープ、土のう袋、長靴、排水ポンプ など
救助・救出	バール、チェーンソー、ジャッキ、のこぎり、スコップ など
救護	担架、毛布、救急箱、簡易ベッド など
避難所	リヤカー、発電機、投光器、簡易トイレ、簡易ベッド、ベスト、腕章、マット、カーペット など
給食・給水	調理器具、給水タンク、非常食、非常飲料水 など
その他	防災倉庫 など

## 6. 資機材・備品など貸出品リスト

松山市では、自主防災組織の活動に必要な資機材・備品などの貸出を行っています。利用される場合は、最寄りの消防署か市民防災安全課までご連絡ください。

### ■防災訓練・研修会等の実施に伴う市民防災安全課、消防局保有資機材一覧表

種 別	名 称	数 量	備 考
消 火	訓練用水消火器	10本	
	粉末消火器	50本	
	オイルパン・点火棒	1式	
	消火訓練装置	1台	
	火点表示用標的	3個	水消火器用の標的
	消火用赤バケツ	150個	バケツリレー専用
	天ぷら油火災実験装置	1台	H24購入
通 報	119番通報訓練装置	1セット	119番擬似体験
煙体験	煙体験ハウス	2セット	煙発生装置（スモークマシン）付
防災 グッズ	展示用備蓄物資	1セット	非常食（H25更新）
	展示用災害写真	400枚程度	東日本大震災（180）、阪神大震災（120）、芸予地震（54）等の災害写真
	家具固定用プッシュピン	2個	壁の棧を見つけるためのセンサーとプッシュピン
	段ボールベッド	10組	
救出 救護	ヘルメット	50個	
	子供用ヘルメット	50個	
	タンス	5セット	
	ジャッキ	10セット	
ワーク ショッ プ用	HUG ゲーム（地震編）	8セット	
	HUG ゲーム（風水害編）	8セット	
	HUG ゲーム（災害時要配慮者編）	8セット	
	HUG ゲーム（イラストふりがな編）	8セット	
	HUG ゲーム（社会福祉施設編）	8セット	
	クロスロードゲーム	4セット	

種 別	名 称	数 量	備 考
その他	テント	4 張	H 2 2 コミュニティ事業による
	発電機	4 台	H 2 2 コミュニティ事業による
	投光器	4 台	H 2 2 コミュニティ事業による
	作戦版 (ホワイトボード)	4 枚	H 2 2 コミュニティ事業による
	D V D デッキ (B D 対応)	1 台	H 2 2 コミュニティ事業による
	ビデオカメラ	1 台	H 2 2 コミュニティ事業による
	プロジェクタ	1 台	H 2 2 コミュニティ事業による
	スクリーン	1 台	H 2 2 コミュニティ事業による
	気圧高度計	4 台	H 2 3 購入
	マスコット人形	2 体	はっぴーカバーくん着ぐるみ
	展示用防災資機材セット	各 1 セット	新・旧タイプ
	住宅用火災警報器	9 個	消防署・支署
	防災啓発用のぼり	4 本	
	防火・防災 DVD	5 0 本程度	リストは次ページ以降を参照
	子供用防火衣	4 着	オレンジ色 2 銀色 1 黄色 1
	防災かるた	1 組	

## ■防火・防災 DVD 一覧

松山市防火連絡協議会で防災に関する啓発用のDVDを借りることができます。  
DVD一覧及び借用書データは、下記ページをご確認ください。

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/bosai/sbbousai/sboshirase/boukaren.html>

上記URL及び右記の二次元バーコードをクリックすると、  
松山市防火連絡協議会事務局（松山市消防局 地域消防推進課内）  
のページに移動します。



## ■消防庁無償貸付資器材一覧（地域の訓練等へ貸出可能です）

名 称	数 量	備 考
訓練用AEDセット	2	訓練用AED・訓練用人形
救助工具セット	1	
折畳式担架	3	
折畳式リヤカー	1	
ハンドマイク	2	
投光器	1	スタンドライトセット
防雨型コードリール	5	

## 7. 困ったときの相談先

所属		住 所	電 話	管轄地区
中央 消 防 署	本 署	本町六丁目6-1	089-926-9222	清水・味酒・雄郡・新玉
	城北支署	馬木町2227	089-979-5081	和気・久枝・潮見・堀江
	北条支署	北条辻1170-6	089-993-1818	北条・浅海・難波・正岡 立岩・河野・栗井
東 消 防 署	本 署	道後湯之町18-4	089-933-0876	東雲・湯山・日浦・湯築 伊台・道後・五明
	城東支署	河原町7-19	089-945-0955	番町・八坂・素鷺
南 消 防 署	本 署	北土居三丁目3-26	089-957-8615	石井・桑原・浮穴 荻原・坂本・久米（※1）
	東部支署	平井町甲3280-7	089-976-6088	小野・久米（※1）
西 消 防 署	本 署	三津三丁目4-23	089-951-0894	三津浜・高浜・宮前 味生・生石（※2） 興居島・中島
	西部支署	富久町277	089-973-7522	垣生・余土・生石（※2）
市民防災安全課		二番町四丁目7-2	089-948-6795	市内全域

### 【備 考】

（※1）久米地区の南土居町、北久米町、南久米町、来住町及び福音寺町については南署本署にて対応し、高井町、鷹子町、及び久米窪田町については、東部支署にて対応します。

（※2）生石地区の北吉田町、高岡町及び南吉田町については西署本署にて対応し、富久町、久保田町については、西部支署にて対応します。

